

[024]九州大学教育社会学研究集録表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/5068314>

出版情報：九州大学教育社会学研究集録. 24, 2022-09-30. Seminar of Educational Sociology
Department of Education, Graduate School of Human-Environment Studies Kyushu University
バージョン：
権利関係：

－ 執 筆 者 紹 介 －

木村 拓也（きむら たくや）

所属：九州大学大学院人間環境学研究院・教授／大学入試センター研究開発部高大接続部門・教授
研究テーマ：教育測定評価に関する社会学研究

主要論文：

2. 木村拓也「米国大学入学者選抜における大規模標準化テスト SAT/ACT からの離脱決定の論理構造—カリフォルニア大学における標準化テスト・タスクフォース（STTF）報告書の分析」『九州教育学会紀要』48 号、2021 年 6 月、pp.25-32.
2. 木村拓也・安野史子・荒井克弘「大学入学者選抜制度における「複数回受験」の研究—能研テスト昭和 39 年・40 年連続受験者の得点分析」日本分類学会編『データ分析の理論と応用』6 号、2017 年 3 月、pp.3-19.
3. 木村拓也「大学入学者選抜と『総合的かつ多面的な評価』——46 答申で示された科学的根拠の再検討」日本教育社会学会編『教育社会学研究』第 80 号、2007 年 5 月、pp.165-186.

徳永 真直（とくなが まさなお）

所属：九州大学大学院人間環境学府教育システム専攻・修士課程

研究テーマ：教員給与政策

主要論文：

1. 徳永真直, 2022, 「人材確保法における教員給与優遇の縮減に関する構造的要因—義務教育等教員特別手当をめぐる政策過程に着目して—」『教育制度学研究』第 29 号, pp.105-121.
2. 徳永真直, 2021, 「人材確保法制定後における教員給与の優遇の推移—1978～2018 年の小・中学校教員と一般行政職の年齢層別給与比較を通じて—」『九州大学教育社会学研究集録』第 22 号, pp.1-11.

中世古 貴彦（なかせこ たかひこ）

所属：九州産業大学・講師

研究テーマ：高等教育論

主要論文：

1. 中世古貴彦, 2018, 「研究大学の自律と統制：カリフォルニア大学を例に」『高等教育研究』第 21 集, pp.195-212.
2. 中世古貴彦, 2018, 「米国高等教育における調整が他州管理機構の廃止の影響：カリフォルニア中等後教育コミッションを例に」『教育制度学研究』第 25 号, pp.132-146.
3. 中世古貴彦, 2017, 「『一流研究大学』直結型留学生向け予備教育の戦略：メルボルン大学のファウンデーション・プログラム」『大学教育学会誌』第 39 巻 2 号, pp.68-75.

田中 佳太（たなか けいた）

所属：開智中学・高等学校

教諭

研究テーマ：国際バカロレア教育

坂巻 文彩（さかまき あや）

所属：九州大学大学院人間環境学府・学術協力研究員

研究テーマ：大学教育の学修成果

主要論文：

1. 坂巻文彩, 2022, 「参加日数によるインターンシップの効果ー工学系分野の大学院生を対象にー」『工学教育』日本工学教育協会, 第 70 巻 2 号, pp.75-81.
2. 坂巻文彩, 2022, 「大学教育で修得した能力と職業上での有用性評価との関係性ー法学分野の卒業生の視点からー」『職業教育学研究』日本職業教育学会, 第 52 巻 1 号, pp.21-28.
3. 坂巻文彩, 2020, 「法学部における職業統合的学習をもとにした大学の類型的考察ー修得が期待される能力、正規科目としての位置づけ、担当教員の特徴に着目してー」『インターンシップ研究年報』日本インターンシップ学会, 第 23 号, pp.1-10.